

はこだてシルバーだより



栄田武志会員



菅原正会員



林英男会員



栄田武志会員



小林邦子会員

● 写真同好会作品 ●

平成26年 3月号



春号 No. 98

● “手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！

シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事ぶりは必ず皆様のお役に立ちます。

豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター 2階）

電話 (0138) 26-3555 / FAX (0138) 23-7531

E-mail : hakosc@sjc.ne.jp

HP : <http://www.sjc.ne.jp/hakosc/>

「第六回理事会」報告 十二月五日開催

★報告事項

1 平成二十五年度事業実績報告について

2 北海道法人団体課立入検査結果について

★協議事項

1 平成二十五年度収支補正予算(案)について

2 事業拡大に向けての取り組みについて

以上報告事項二件と協議事項二件を審議し、承認されました。

○主な内容は次のとおりです。

・事業実績については、公共事業や手刈除草の減、剪定などの受注制限もあり十月末では九十六・五%と厳しい状況であります。

・北海道法人団体課立入検査については、公益社団法人移行に伴い実施するもので結果は審議会に報告されます。目的は①総会や理事会等が定款の規定に従って実施されているか②収支予算決算等経理事務が公益法人として適正に運営されているか、で、指摘事項は後日通知があります。

・平成二十五年度収支補正予算(案)については、公益法人の予算執行の当該科目が予算額を上回る場合は補正のうえ対応しなければならぬことから経費の増額と事業減により減額補正するものであります。

・事業拡大に向けて昨年度から役員が発注者への感謝と就業の継続をお願いするため、企業訪問を実施していますが、今年度は各チームが事業拡大のため飛び込みで企業訪問することを確認しました。

「第七回理事会」報告 一月三十日開催

★報告事項

1 正特会員及び賛助会員の入会について

2 事業運営状況報告について
①会務報告
②事業実施状況報告

3 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について

4 平成二十六年函館市補助金について

5 平成二十六年国庫補助金について

6 シルバー事業活動の状況等に関する北海道の立入検査結果について

する北海道の立入検査結果について

7 平成二十五年度役員による就業開拓事業結果について

8 平成二十六年新年懇親会について

★協議事項

1 平成二十五年度補正予算(案)について

2 平成二十六年事業計画及び収支予算(案)について

3 平成二十六年長期就業会員(案)について

4 平成二十六年度会員継続調査の実施について

以上報告事項八件と協議事項四件を審議し、承認されました。

○主な内容は次のとおりです。

・正特会員及び賛助会員の入会(平成二十五年十月〜十二月)
正会員…千四十名(男性七百三十一名、女性三百九名。特別会員を含む)

・賛助会員…五十四団体
・事業実績については、十二月末現在九十四・四%と非常に厳しい状況ですが、昨年末実施した刃物研磨は道新・函新の報道もあり、大変好評のうちに終了しました。



・函館市補助金及び国庫補助金については厚労省での補助金の算定方法が変更になったことから修正申請書を一月に再提出しました。

・北海道の立入検査結果について公式に文書回答があり、知事及び審議会長からは指摘事項はありませんでしたが、事務処理での改善事項について今年度で処理します。

・役員による就業開拓事業については、発注者からセンター事業に高い評価を受けておりますが事業拡大のため来年度は専門員の配置と年に数回企業訪問することを確認しました。

・平成二十六年事業計画(案)については、シルバー会員の確保及び就業機会の拡大に向け就業開拓専門員の配置、マスコミを活用しての会員募集、安全就業推進講習会の充実を積極的に進めてまいります。

事業目標 会員数一、一〇〇名
受注契約金額 三億六千五百万円

『理事会専門部会』報告

総務部会
事業部会
一月十七日(金)

第三回、総務部会は十時から、事業部会は十四時から開催されました。報告事項・協議事項は共通内容で、全て承認されました。

○報告事項

(1)平成二十五年度事業報告について
二十六年年度事業計画策定のため、一月現在の実績で、最終的には四月の理事会で報告します。

(2)シルバー人材センターへの国庫補助金について
昨年十月に補助金の増額を当初

百万円で函館市に要望書を提出しておりましたが、国庫補助金の方針変更により、大幅な減額になったため、要望書の差替えが必要となりました。

厚生労働省からはこの補填として、二十六年度新たな委託事業の提案があり、取り組む予定です。

○協議事項

(1)平成二十六年年度事業計画(案)について

重点事項として会員の確保及び就業拡大のため、専門員の配置等を考えています。現状を踏まえ、会員の目標数値一、二〇〇人を一、一〇〇人、受注契約金額三億七千万円を三億六千五百万円に減額しました。

理事からは、事業計画の中にある、役職員による企業訪問回数の見直し、事業拡大、会員確保を積極的に行うことのほか、会員の減少は補助金交付の、ランクに大きな要素であるため周知の必要性などが意見として出ました。

事務局としては、理事の事業への積極的参加は大変ありがたいこととであり、協力をお願いしたい。

また、補助金が如何にシルバー事業にとつて大きな影響を与えるかについても機会あるごとに会員に対し説明していきたいと回答しました。

就業委員会報告

第三回就業委員会は一月二十一日(火)十三時より開催されました。

昨年十二月十七・十八日の二日間面接を行った六十一名と、継続希望者三十一名の計九十二名を対象に交替会員(平成二十六年四月)の選考を行いました。

応募者については、当初七十名でしたが、その後発注者の要望から七十六名となりました。

選考は要綱に基づき厳正に行われ、新規会員三十五名、継続会員三十名は決定しましたが、応募会員不足等のため、学校日直就業会員の削減のほか、就業者未定の五カ所については、補充のため引き続き就業委員会で検討することになりました。

選考結果は一月二十七日に開催された第七回理事会で承認され、二月上旬に結果を応募者に対して、通知しました。

健康あつての楽しい人生! 健康診断結果提出の季節です

当センターでは、会員登録時と継続調査時に健康診断結果表の提出をお願いしております。

皆さん、就業の合間に休憩時間をとっていますか?冬でも適度な水分をとりながら就業していますか?手洗い・うがいはどうでしょう。私達を取り巻く環境は数十年前に比べて随分と様変わりし、健康で若々しいシルバー世代が増えました。食生活の変化や医療の進歩もありますが、日々の小さな習慣も大切であり、健やかな体でいることが、安全対策にもつながります。

継続調査時に健康診断結果を未提出の方は、結果が出次第事務局へ提出願います。なお、平成二十五年四月一日以降に入会された方は、今回提出の必要はありません。また、定期的に血液検査を受けている方は、その結果表(コピーでも可)に、身長・体重・血圧を医師に記入してもらったものでもかまいません。

自分の体の状態を把握し、笑顔で楽しいシルバー人生を送りましょう。

地域班地区長・班長会議開催

平成二十五年度第二回地域班地区長・班長会議が、一月三十日(木)午後二時からサン・リフレ函館において地区長・班長・事務局職員九十一名が参加し開催されました。

はじめに、渡部理事長より、「当センターにとって地区長・班長さんはセンター運営の血液として体を動かす源と考えており、任期中の尽力に感謝するとともに、任期満了後も引き続きお願いをしたい」と挨拶があり、議事に入りました。

会議の内容は次のとおりです。

(1)平成二十五年度活動状況(九月～一月)について

事務局から次のとおり説明
 ・十月十七日(木)～二十五日(金)地域班地区懇談会開催
 百九十名参加
 ・十月十七日(火)～二十日(金)



高年齢者雇用就業パ
 ネル展開催
 来場者数一、二〇六
 名

・十月十九日(土)
 午前八時半～清掃奉
 仕活動実施、二二二
 名参加、その後十時
 から役員二十一名
 で街頭啓発活動実施
 ・十一月二十一日
 会員の集い開催
 湯の浜ホテルにて九十九名参加
 ・一月二十二日(水)
 新年懇親会開催
 ホテル函館ロイヤルにて百名参
 加(詳細六ページ)

(2)今後の主な活動予定について

事務局から説明

(3)事業実績について

・十二月末で前年比約千七百万円の減となり、特に十二月が大きく、その要因として選挙関連作業がないための五百万円、除雪作業の百万円の減が影響している。また、施設管理業務の減のほか、環境部のごみ分別作業や、



臨時的調査業務がなかったことなどにより前年度を下回りました。

・刃物研磨(昨年十一月・十二月に実施)については北海道新聞・函館新聞での報道もあり、盛況のうちには終了しました。

(4)平成二十六年度会員継続調査について

・センター運営の根幹となる調査であり、調査票は継続・退会にかかわらず全て

(5)その他質疑応答(主なもの)

Q安全・適正就業委員会だよりの賠償事故で、賠償金額が記載されていない事故があるが。

Aシルバー保険の場合、免責一万円の負担となり、それ以上の経費は保険で賄われる。六月の灯油管は当事者に修理技術があったこと、八月の車輛は関係者使用のため自ら修理をし、保険対象としなかった。

Q事業実績について、このまま減少が続けばセンターは壊滅するのでは。

Aここ数年は公共事業の縮小、景気低迷による受注削減、指定管理者制度の導入等が大きな要因となり事業高減が続いている。対策として、役員による就業開拓や、来年度配置予定の就業開拓のための専門員の活動に期待している。更にチラシの配布などに今後もご協力願いたい。

Q明るい話題はないのか。

Aセンターでの行事、会議等への出席は健康であるからこそ可能であり、会員同士の交流が深まることは喜ばしいことと考えている。

Q機械除草の事故が多いようだが対応策を講じているのか。

A五月下旬に作業を開始し六月に慣れ七月は暑さから事故が多発したが、八月以降は起きていない。今後も安全委員会を中心に注意を喚起したい。



安全・適正就業委員会コーナー

第四回委員会報告

第四回安全・適正就業委員会が十一月二十七日開催されました。今年度、事故が多かった機械除草班の班長・副班長と懇談形式で行いました。

これまで発生した六件の賠償事故の発生原因や事故の被害状況を確認し、対策を検討しました。また、現在取り組んでいる事故防止対策について、以下のとおり報告がありました。

- ・作業前に近隣への挨拶の徹底と車両や洗濯物などの移動依頼
- ・始業前の副班長による作業手順の確認と作業分担の指示の徹底
- ・ナイロンテープの長さの規制
- ・ブルーシートで、車両が隠れる高さの飛散防止ネットを作製
- ・石等の散乱する場所においては手刈り除草での対応
- ・刈り高は3cmを基本とし、エンジン回転数を必要最小限に規制
- ・飛散防止ネットの使用に際し、刈払機使用者とネット保持者との連携強化による飛散を防止

第五回委員会報告

第五回安全・適正就業委員会が十二月十三日開催されました。事故発生状況と安全・適正就業推進状況の報告が行われました。

十二月十日現在で、傷害事故八件、賠償事故十件、その他の事故四件が発生しております。

交通事故五件(前年より四件増)就業途上に会員が被害者となる自動車接触事故が発生。

蜂刺され二件(前年より一件増)公園での就業中に発生。

梯子から落下
右足関節両果骨折のため一ヵ月以上の長期入院を伴う事故。

賠償事故
屋内外清掃中二件(前年と同数)トイレのトラップと窓ガラスを破損。

受付事務一件
施設内の点検中窓ガラスを破損。
刃物研磨(一件)
セラミック包丁を破損。

▼機械除草六件(前年より一件増)繁忙期の六月と七月に集中。自動車窓ガラス破損が四件。外壁と灯油管破損が各一件。

※八月五日に中田安全・適正就業委員長が、機械除草現場を巡視し、事故防止の徹底について訓示した以降、事故は起きておりません。

その他の事故
▼自動車運転に関する事故四件
※一月十四日と二十三日に公園内の剪定作業中に目を負傷する傷害事故が発生しております。

安全・適正就業推進実施報告

- ★安全・適正就業委員会(年六回) 応募作品百三点を審査し最優秀作品一点、優秀作品四点を表彰
- ★安全就業推進大会(七月) 函館市芸術ホールを会場に、百六十四名が参加
- ★安全巡回パトロール 植木剪定・機械除草など市内六カ所を抜き打ちで巡回
- ★安全・適正就業委員会だよりの発行(年二回、夏・冬号)
- ★安全講習会・技能研修会の開催 機械除草・手刈り除草・屋内清掃・ポリッシャー・家事手伝い

事故発生状況の分析

傷害事故

就業途上の交通事故が増加しているほか、蜂刺されの被害が多くなっています。

賠償事故

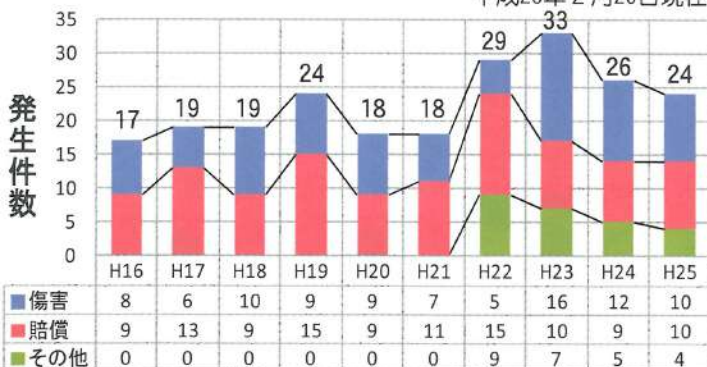
機械除草作業中の事故のほか、清掃作業中にガラス製品を落下させ破損する事故が増えています。

その他の事故

自動車運転中(就業中)に発生した事故(車両保険で対応)で平成22年度より集計。

年度別事故発生状況

平成26年2月20日現在



平成二十五年度安全標語最優秀賞「今日も無事故で高まる信頼 明日につながる安全就業」 斎藤 道男 会員

会員厚生部会コーナー

新年懇親会

★ホテル 函館ロイヤル★

平成二十六年新年懇親会が、一月二十二日(水)午後六時からホテル函館ロイヤルにおいて、ご来賓の方々をはじめ会員・役職員合わせて百名の参加で開催されました。



司会 久保田事務員

久保田事務員の司会で進められ、冒頭、渡部理事長から「センターの事業運営が依然厳しい状況にあり、今後とも就業機会の確保に全力で取り組むとともに、皆さんの協力・支援をお願いしたい。」との挨拶の後、



松尾議長、片岡副市長、市議会議員、函館工藤壽樹様(代理副市長)



祝杯 木村会長

化と発展のために多大な貢献をされておられ、今後とも積極的な活動への取り組みを期待したい」と祝辞をいただきました。

続いて、函館市町会連合会会長木村一雄様のご発声で祝杯をあげ、祝宴に入りました。会場が和やかに進行する中、恒例の歌謡シ



ヨイが始まり、今年には函館悦山会様を迎え、五人の和服姿の歌い手さん

が民謡や歌謡曲など披露し、会場を盛り上げました。

いよいよ余興に入り、会員十五名が歌謡曲・民謡などにチャレンジ、日頃磨き上げた持ち前の美声を披露しました。今年は手品も登場、多彩な芸に参加者を魅了させ大きな拍手を浴びていました。



また、余興の合間にゲームや抽選会を行いました。「持ち物検査」は、



十一チームが競い合い、桑原主任が読み上げる品名ごとに歓声やため息が飛び交い、会場が熱気に包まれ、優勝チームには景品が贈られました。「ラッキー賞! 二〇一四年福男福女は誰だ?」の抽選会では、予め



マジックショータイム



私達仲良し



ごちそうとってあげる♡



当たった〜!

「新年懇親会しおり」の表紙に印字された抽選番号が読み上げられ、当たった方には景品として、

「函館の民謡まつり」のチケットやホテル函館ロイヤルの利用券が贈られました。

和やかに進めてきました新年懇親会

もお開きの時間が近づき、函館市老人クラブ連合会会長村瀬幸雄様のご発声でシルバー人材センターの更なる発展と皆さんの健康を祈念して、乾杯を行いました。

午後八時四十分閉会。終始、笑いとお手拍子が絶えず、参加された皆さんは満足した様子で帰りのバスに分乗するなど帰宅の途につきました。

会員の皆さん、ご協力ありがとうございました。



乾杯 村瀬会長



気持ちよくうたっています!

企画提案方式事業コーナー

冬休みものづくり体験

一月八日と十日に「冬休みものづくり体験」を開催しました。

この企画は、環境学習の一環として夏・冬休み中の小学生を対象に、身近にある不用品を利用して、ものづくりを行うものです。

今回は、家庭で不用となった牛乳パックやペットボトル、ラップの芯などを利用して「牛乳パックで車を作ろう」と「紙筒で万華鏡を作ろう」を実施しました。

参加した児童は、講師の話を中心に聞きながら、同じテーブルになった児童と協力して、楽しく作品を完成させました。

次回は、今年の夏休みを予定しておりますので、ご参加ください。



山本講師 & 補助の福田さん



阿部講師



冬休みものづくり体験 実施結果

名 称	日 時	会 場	参加者	講 師
1 牛乳パックで車を作ろう & ペットボトルで風車を作ろう	平成26年 1月8日(水) 午前10時～午前11時30分	函館市総合福祉センター	18名	山本 勝太郎 福田 稔(補助)
2 紙筒で万華鏡を作ろう	平成26年 1月10日(金) 午後2時～午後3時30分	函館市総合福祉センター	17名	阿部 光輝

十一月の花園町会館を皮切りに、十二月には総合福祉センター、サン・リフレ函館、亀田福祉センターで、毎年恒例となっております刃物研磨を実施しました。

このイベントは、平成十四年度から始まり今年で十二年目。会員のチラシ配布や新聞記事の掲載、ケーブルテレビの取材など宣伝効果もあり、多くのお客様にご来場いただきました。

たくさんのご来場
ありがとうございました!!

刃物研磨

大工さんである五名の会員が、刃の状態に合わせて、種類の違う砥石で一本一本丁寧に研ぎました。ご利用いただいたお客様から「大変切れ味が良かった。」と満足していたいただきました。

イベント以外でも、事務局に持参していただくと、包丁の研磨や木製のまな板削りなど受付けておりますので、ご利用ください。

堆肥・腐葉土づくり

腐葉土づくりは、二回目の切り返し作業を行いました。良質な腐葉土をつくるため、丹精込めて作業しております。



洗木会員



福田会員



小幡会員



東口会員



石川会員

刃物研磨結果

開催日	会 場	受件件数	作業本数
11月19日	花園町会館	65	132
12月10日	総合福祉センター	51	104
12月12日	サン・リフレ函館	73	179
12月17日	亀田福祉センター	134	294
12月20日	亀田福祉センター	73	160
合 計		396	869

もうすぐ春です

寒さもようやく和らぎ、春もすぐそこまで来ています。当センターでは次のような仕事をお受けしておりますのでご利用ください。

○タイヤ交換	4本	1,560円	(ご自宅までお伺いして交換します)
○冬囲いの取り外し	1時間	1,030円	
○庭の草取り	1時間	850円	
○大工作業	1時間	1,220円	
○襖はり等			仕事の内容により代金が違ってきますので料金はお問い合わせください。
○引っ越し後の清掃	1時間	850円	

※別途交通費や材料費がかかる場合がございます。

※四月から消費税増税に伴い作業代金の一部変更になります。
※その他、危険な仕事以外どんな小さな仕事でもお気軽にご利用ください。

函館市民の皆さん シルバー人材センターに 入会しませんか

当センターでは、入会ご希望の方を対象に月に一度、函館市総合福祉センターにおいて、「入会登録説明会」を開催しています。函館市内にお住まいの六十歳以上の方であればどなたでも登録できます。健康で働く意欲のある方はぜひお越しください。

説明会では、シルバー人材センターのしくみなどを聞いていただき、登録手続に必要な書類をお渡しします。

その後、説明会に出席した方を対象に、「入会登録手続」を月に一度実施しますので、ご都合の良い時に来ていただき、当センターの会員登録を行ってください。

説明会の日程は次のとおりです。

・三月十九日(水)	四階会議室
・四月十六日(水)	一階集会室
・五月二十八日(水)	三階第一会議室
・六月十八日(水)	一階集会室

なお、詳細は事務局へお問い合わせ願います。

平成二十六年年度 会費納入について

二月に実施しました「会員継続調査」の結果、二十六年度も継続する方は、年会費を五月末までに納入することになっています。

年会費は、年度初めに加入するシルバー保険料に充当され、仕事の有無にかかわらず、就業中等、万が一起こりうる事故のため全会員が傷害・賠償保険に加入しております。

会費の振込用紙は四月に地域班を通じてお手元に届けますが、事務局ではすでに受付けています。

なお、銀行等でお振込いただく際は手数料がかかりますので了承願います。

◇配分金支払日◇

二月份	三月二十日	(木)
三月份	四月十八日	(金)
四月份	五月二十日	(火)
五月份	六月二十日	(金)

謹んでお悔み申し上げます

藤井 正夫さん	(八十歳)
9地区3班	11月15日
浜長 健一さん	(七七歳)
11地区1班	12月19日
中嶋 源治郎さん	(八四歳)
6地区5班	1月5日
藤田 はる江さん	(六三歳)
2地区3班	1月17日

あとがき

昨年は安倍政権の経済政策「アベノミクス」に沸き立った。三本の矢により株価は跳ね上がり、円安の恩恵を受けた輸出企業などでは高い伸び率を示し、景気回復の兆しが伝えられる昨今である。

しかし、年金世代には年金の引き下げに加え、円安による灯油やガソリン等、生活必需品の値上がり著しく、買い物や病院に行くのもためらうほどである。

さらに、今年四月からの「消費税増税」や昨年十二月に可決した社会保障改革プログラムに沿った改革が実現すると、「七十〇七十四歳の医療費窓口負担を現行の一割から二割へ引き上げ」、「介護保険制度について、高所得者の自己負担割合を現行の一割から二割へ引き上げ」等、年金世代に対する負担が一層厳しく、大幅な家計の見直しに直面していると思うと怒りを覚える。

企業減税や金融緩和による景気対策一辺倒に偏らない年金世代にも気配りした明るい政策を切に望むものである。

(斉藤)